

| | | |
|-----|---|---|
| '16 | 社 | 1 |
| 中 | | 8 |

[注] 答えはすべて、解答用紙の定められたところに記入しなさい。

1 つぎの文を読んで、あとの1から7までの各問いに答えなさい。

みなさんは、稲塚権次郎いなづかごんじろうという人を知っていますか。今日は、世界を飢えから救った一人の日本人のお話をしましょう。権次郎さんは、1897（明治30）年、現在の（A）県南砺市西明なんとさいみょうという小さな農村の貧しい家に生まれました。権次郎さんは尋常高等小学校を卒業した後、家の農作業を手伝って働かなくてはなりませんでしたが、しかし成績がとても優秀ゆうしゅうだったので、県立農学校に進学しました。このころ、権次郎さんは学校までの道を片道2時間かけて毎日歩いて通いました。農学校での成績は1年から3年まで1番でしたが、貧しい生家を助けるために、卒業後は家の手伝いをしていました。しかし、農学校の恩師から借りた1冊の本を読んでいくうちに、勉強への意欲が高まってきたのです。その本は生物学者ダーウィンの記した『種の起源』でした。優秀な成績で農学校を卒業し、家業を手伝いながらも進化論に熱中する権次郎さんを見て、恩師の堀口先生ほりぐちは自身の母校でもある東京帝国大学農科大学農学実科に進学することを勧めました。両親の反対を先生や本家の当主さんが説得して、権次郎さんは1914（大正3）年、進学のために上京しました。ちなみに、農学実科は現在の東京大学の駒場キャンパスこまばにありました。

農学実科では、当時日本に入ってきた実験遺伝学や育種学を学びました。育種学とは交配（かけあわせ）によって新しい品種を育成していく学問です。卒業後は、東京都の北区西ヶ原にあった農事試験場に就職しました。そして軍隊勤務を経て、22歳のときに、（B）県陸羽支場りくうに転勤となります。ここでは7年間にわたって、稲の育種に取り組みます。ここで権次郎さんは稲について二つのことを確かめました。一つは、稲の収量が多いとはどういうことか、もう一つは、日本の地域別の稲の特徴はなにかということでした。当時は収量について「大粒の種子の方が収量が多くなる」という説と、「小粒の種子の方が収量が多くなる」という二つの説が対立していました。権次郎さんは調査の結果、収量に一番関係の深いのは粒の大きさよりも穂数ほすうであること、草たけの高いものは倒れてしまい収量が上がらないことを確認しました。また、東北地方では晩稲（収穫時期が遅い）品種は冷害に弱いこと、一方当時の栽培の中心となっていた早稲（収穫時期が早い）品種は、穂の数が少ないので収量が上がらず、草たけも高いことも確認しました。陸羽支場では、寺尾博という技師がさまざまな品種の稲を交配して、東北地方に適した稲を作り出そうと研究していました。そして病気に強く収量の多い「陸羽20号」と食味のよい「亀の尾」を交配して、1913年に新しい品種の稲を作り出していました。この稲は1924年になって「陸羽132号」と命名され、県の奨励品種しょうれいとなりました。昭和のはじめへ続くこの時期、東北地方は冷害と凶作きょうさく続きで農民は貧困ひんこんの苦しみにいました。「陸羽132号」はそうした東北の凶作を低減させましたが、その開発に権次郎さんも関わっていました。

1926年、権次郎さんは（C）県立農事試験場に転勤になり、小麦の品種改良に取り組むことになりました。このころ、日本の農作物の品種改良事業は大きな転換期を迎えていました。それまで、全国各地でばらばらに行われていた研究のやり方が、組織的な運営に改められたのです。新しい組織では、まず中央の農事試験場で交配を行い、2～3年後にその種子を各地の試験場に送り、その地方に適した新品種に仕上げることにしました。中央が認定した新品種には通し番号がつけられ、稲なら「水稻農林〇号」、小麦なら「小麦農林〇号」と命名されていくことになりました。これまで稲の研究を行ってきた権次郎さんにとって、小麦の品種改良は新しい挑戦ちょうせんでした。こうして、3年後に「小麦農林1号」と「小麦農林2号」を誕生させました。1935（昭和10）年には、ついに「小麦農林10号」を誕生させたのです。かつては人の肩ほどの高さがあった小麦の草たけが、52cmと人のひざ上くらいの高さになりました。草たけが低くなることで、倒れにくく収穫しやすい小麦となったのです。

さて、この「小麦農林10号」は、第二次世界大戦後アメリカ合衆国にわたり、小麦の品種改良に役立てられました。その後、メキシコでも品種改良に役立てられ、小麦の大増産へとつながっていきます。さらにそれは、インドやパキスタンにも送られ、「緑の革命」と言われる世界の食料増産に役立っていったのです。こうした地域では、小麦の大凶作に苦しんでおり、それを救うために「小麦農林10号」が大きく貢献こうけんしたのです。メキシコでの品種改良に従事し、各地を食料自給に導いたボーローグ博士はその功績をたたえられ、1970年のノーベル平和賞を受賞しました。権次郎さんが自分の手がけた「小麦農林10号」のその後の活躍を知ったのは1968年のことです。そして1981年、来日したボーローグ博士と権次郎さんは金沢かなざわで会うことができました。金沢は戦後、育種の現場から離れていた権次郎さんが農地改良で活躍した場所です。

| | | |
|-----|---|---|
| '16 | 社 | 2 |
| 中 | | 8 |

その時の二人の話し合いの内容は残されていませんが、たがいの努力をたたえあったことでしょう。

現代では、品種改良は（ D ）くみかえの技術が用いられるようになってきました。それまでの品種改良の方法に比べて短い期間で特定の性質をもった作物をつくることができますが、安全性などの問題もふくんでいます。

さて、ここまでの話を読んでみなさんは気がつきましたか。権次郎さんが学んだ農学実科は駒場にありました。そして駒場農学校時代から続いているケルネル田んぼを筑駒生は現在も耕作しています。ひよつとすると、権次郎さんもケルネル田んぼで稲作をしたかもしれませんね。
 (『NORIN TEN 稲塚権次郎物語』を参考にした。)

- 1 以下の表を参考にして、（ A ）～（ C ）にあてはまる県名を考え、空欄（ ア ）～（ ウ ）にあてはまる語句を書きなさい。ひらがなで書いてもよい。

| | （ A ） | （ B ） | （ C ） |
|-----------------|-------------|-------|----------|
| 県内で人口第二位の都市 | 高岡 | 横手 | 一関 |
| 県内を流れるおもな河川 | 黒部川 | 雄物川 | （ ア ） |
| 県内を通る新幹線のおもな列車名 | かがやき・はくたか | こまち | はやぶさ・はやて |
| 県内にある世界遺産 | 五箇山の（ イ ）集落 | 白神山地 | 平泉 |
| 江戸時代の国名 | 越中 | 羽後 | 陸中 |
| おもな伝統的祭り | おわら風の盆 | （ ウ ） | さんさ踊り |

- 2 文中にある「陸羽 132 号」はその後品種改良され、今では全国で最も作付面積の大きな稲となっている。その品種名をつぎのアからオまでの中から一つ選び、その記号を書きなさい。

ア コシヒカリ イ つがるロマン ウ どまんなか エ ササニシキ オ ゆめぴりか

- 3 本文に関連した文として正しくないものを、つぎのアからカまでの中からすべて選び、その記号を書きなさい。

- ア 大正時代、東北地方で作られていた稲は、晩稲品種が中心で、冷害にあいやすかった。
 イ 権次郎さんの研究の結果、稲の収量には粒の大きさが深く関わるのがわかった。
 ウ 昭和初期の東北地方では、天候にめぐまれて稲の収量も多く、農家は豊かな生活をしていた。
 エ 「陸羽 132 号」は、収量が多く、食味のよい稲である。
 オ 「小麦農林 10 号」は、草たけが低く倒れにくいので、収穫がしやすい小麦であった。
 カ 「緑の革命」に関わるメキシコでの小麦の品種改良に権次郎さんは直接たずさわった。

- 4 文中の（ D ）に入れるのに適した語句を答えなさい。ひらがなで書いてもよい。

- 5 ノーベル賞の受賞者としてあてはまらないものを、つぎのアからオまでの中から二つ選び、その記号を書きなさい。

ア 朝永振一郎 イ 新渡戸稲造 ウ 川端康成 エ 北里柴三郎 オ 山中伸弥

- 6 権次郎さんが、ケルネル田んぼを耕していたかどうかを調べるための方法として適しているものを、つぎのアからオまでの中から二つ選び、その記号を書きなさい。

- ア 1914 年ころ、農学実科の学生が受けていた授業をくわしく調べる。
 イ ケルネル田んぼが 1914 年ころ、どのくらいの広さがあつたのかを調べる。
 ウ 1914 年ころのケルネル田んぼの稲の収穫量や、栽培していた品種名を調べる。
 エ 1914 年ころ、権次郎さんが書いていた日記や手紙をさがして読む。
 オ 権次郎さんの生まれた農家が何を栽培していたかを調べる。

| | | |
|-----|---|---|
| '16 | 社 | 3 |
| 中 | | 8 |

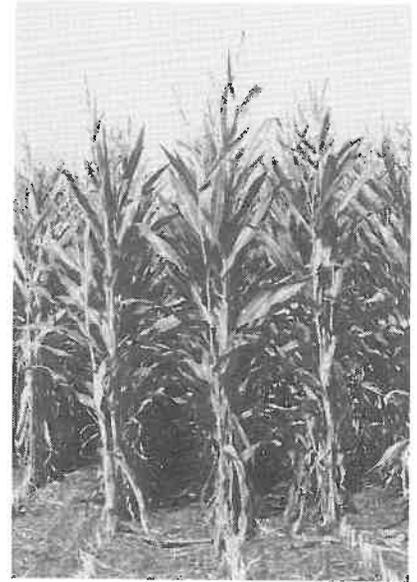
7 つぎのアからカまでの写真の中から稲と小麦をそれぞれ一つずつ選び、その記号を書きなさい。



ア



イ



ウ



エ



オ



カ

2 つぎの文を読んで、あとの1から6までの各問いに答えなさい。

2015年、東大寺南大門の両脇に立つ金剛力士像の修理が完了し、像に魂を入れる儀式がおこなわれました。口を開いた阿形像と口を閉じた吽形像が久しぶりにそろって人々の前に姿をあらわしたのです。南大門と金剛力士像は、もともとは奈良時代につくられましたが、台風などの被害にあい、何度かつくり直されています。現在の南大門と金剛力士像は、鎌倉時代につくられたものです。東大寺の建造物の多くは、創建された奈良時代よりもあとの時代の再建や修理を経て、いまに伝えられています。その代表例が、大仏および大仏殿です。ここでは、東大寺の大仏と大仏殿の創建から再建・修理の歴史についてみていきましょう。

8世紀中ごろ、都では伝染病が流行し、地方でも災害や反乱が頻りに起こるなど、社会全体に不安が広がっていました。そこで(A)天皇は、仏教の力で国を守ろうと考えました。全国に国分寺・国分尼寺を建て、大仏をつくるという命令を出したのです。この命令には、貴族や役人、庶民が一体となって取り組もうという願いがこめられていました。大仏は、全国の国分寺の中心である東大寺に置かれることとなります。(B)は、弟子たちとともに大仏づくりに協力し、人々の力を集めるうえで重要な役割をはたしました。大仏は752年に完成しますが、半世紀もたたないうちに大仏の背部には亀裂が生じはじめていたようです。855年には、近畿地方で発生した地震によって大仏の頭部が落下しています。

| | | |
|-----|---|---|
| '16 | 社 | 4 |
| 中 | | 8 |

すぐに修復事業がはじまり、完了したのは861年のことでした。

源氏と平氏の争乱の最中に、大仏は大きな被害を受けました。1180年、平氏の軍勢が奈良を攻め、東大寺では大仏殿をはじめ、建物の大半が焼失してしまいます。この惨状を目の当たりにした重源という僧侶が、後白河法皇に復興を進言し、中国の技術者を含めたさまざまな人々の協力を得て、1185年、大仏修復を成し遂げました。その後、大仏殿も再建されることになりました。材木の調達に苦慮しながら、台風や地震の揺れに強い中国の建築様式を導入し、1195年に大仏殿は完成しました。完成式典には、天皇や関白をはじめ、将軍源頼朝と妻の（C）も参加しています。

戦国時代にも東大寺は戦乱に巻き込まれることとなります。大仏殿に陣が構えられたため、夜討ちにあつて炎上し、大仏は原形をとどめないほどに溶け崩れてしまいました。上半身を失った大仏の前には、焼け落ちた大仏殿の灰が山のように積もっていたと記録されています。復興の動きがすぐさま起こり、大仏頭部は木造のものに銅板を貼るかたちでつくられ、大仏殿の仮堂も建てられました。しかし、資金が思うように集まらず、修復はあまり進みませんでした。江戸時代に入り、1610年には台風で仮堂が倒壊し、以降しばらく大仏は雨ざらしのままに置かれました。

東大寺の本格的な再建が始まるのは、17世紀後半です。1684年に公慶という僧侶が、再建費用を集めるための許可を幕府から得ます。公慶の再建のスローガンは「一紙半銭」といい、志のある人はわずかな紙・銭でも協力してほしいという思いが込められていました。公慶の思いに共感した多くの人々が、5文、10文という少額ながらも寄付をしていたことが記録に残っています。小さな額を積み重ねた結果、1692年には大仏の修復が完了しました。『奥の細道』を著した（D）は、奈良を訪れた際に雨ざらしの大仏を見て、「初雪やいつ大仏の柱立」「雪かないつ大仏の瓦葺」という俳句を詠んでいます。続いてはじまった大仏殿の再建の時には、公慶の働きかけにより、ようやく幕府からの資金援助が得られることになりました。大木がなかなか見つからなかったり、責任者であった公慶が亡くなったりとさまざまな問題に直面しながら、大仏殿は1708年に完成します。これが、いまわたしたちが目にするのできる大仏殿です。資材と資金の不足によって、奈良時代のものよりも、間口が30メートルほどせまくなっていますが、それでも世界最大級の木造建築であることには違いありません。

こうしてようやく完成した大仏殿でしたが、ほどなくして各所に補修を必要とする傷みがみられるようになりました。とりわけ、約3,000トンもの重量がかかる大屋根はその重さゆえに、18世紀後半には下がりはじめ、軒先が波打っていました。そのため、19世紀に入ってから、屋根を支えるための柱が四隅に入れられたり、大仏殿内の柱の根継ぎが行われたりしています。このような応急処置的な補修によってなんとか維持されていたものの、明治時代に入るところには本格的な修理が必要になっていました。しかし、新政府にはこれを援助する余裕はありませんでした。結局、修理がはじまったのは1903年でした。このときの修理では、屋根にかかる重量を軽減するため、瓦の間隔を広げて枚数を約2万枚減らしました。また屋根の重量により湾曲してしまった梁の下にイギリスから輸入した鋼材を用いて支えることにしました。屋根の一部はセメントで補強するなど、当時の最新技術を導入して修理は進められました。いわゆる「明治大修理」です。完成式典が行われたのは1915年でした。

1950年代後半になると大仏殿の各所で雨漏りが目立ち、しみこむ雨によって屋根の部材の一部が朽ちはじめていました。これは、明治の修理で屋根の重量を軽くするため瓦の枚数を減らして間隔を広げたことが原因でした。そこで1973年からはじまった昭和の修理では、瓦の枚数と間隔を江戸時代のものに戻すことになりました。新たにつくられた瓦は軽量化がはかられ、明治の修理のときよりも枚数自体は増えましたが、総重量が増加することはありませんでした。1980年に修理は完了し、大仏造立の命令が出された10月15日を選んで完成記念式典が盛大に行われました。

1998年、「古都奈良の文化財」が世界遺産に登録されました。これは、東大寺をはじめ平城宮跡、唐招提寺などによって構成されています。東大寺の価値は、奈良時代の寺院ということだけにあるわけではありません。これまでみてきたように、1250年をこえる東大寺の歴史は、罹災と復興のくり返しであったといえるでしょう。今にいたるまで残し伝えようとしてきた多くの人々の営みこそが、世界遺産として人類が共有すべき「顕著な普遍的価値」なのではないでしょうか。

| | | |
|-----|---|---|
| '16 | 社 | 5 |
| 中 | | 8 |

- 1 文中の (A) から (D) までにあてはまる語句を書きなさい。ひらがなで書いてもよい。
- 2 東大寺の大仏と大仏殿についてのべた文として正しいものを、つぎのアからオまでの中から二つ選び、その記号を書きなさい。
- ア 現在の**大仏殿**は、奈良時代につくられたものと同じ大きさである。
- イ 鎌倉時代に再建された**大仏殿**は、宋の建築技術を導入し、地震の揺れに強い構造となった。
- ウ 17世紀から18世紀にかけてのおよそ100年間にわたって、大仏は雨ざらしとなっていた。
- エ 江戸時代に大仏を修復することができたのは、幕府が資金の大半を出したからである。
- オ **大仏殿**は、第二次世界大戦で空襲にあい焼失した。
- 3 源氏や平氏に関連してのべた文として正しいものを、つぎのアからオまでの中から二つ選び、その記号を書きなさい。
- ア 保元の乱で勝利した平氏は、貴族をおさえて政治の実権をにぎった。
- イ 平清盛は、娘を天皇のきさきとし、武士で初めて関白の地位についた。
- ウ 平治の乱で敗れて伊豆に流された源頼朝は、関東の有力な武士たちを味方につけて挙兵した。
- エ 源氏の軍は、平氏を一ノ谷や屋島の戦いで破って西国に追いつめ、壇ノ浦で滅ぼした。
- オ 鎌倉時代、源氏の將軍は承久の乱ののち三代で絶えた。
- 4 戦国時代のことがらについてのべた文として正しくないものを、つぎのアからオまでの中から二つ選び、その記号を書きなさい。
- ア 足利義満のとき、將軍の後継者をめぐる争いを発端に戦国時代がはじまった。
- イ 種子島を通じて火縄銃が伝わり、堺などで大量につくられるようになった。
- ウ 長篠の戦いで、徳川と織田の連合軍が武田軍を破った。
- エ スペインやポルトガルから宣教師がやってきて、戦国大名らに文物をもたらした。
- オ 相撲・花火・落語などが庶民の娯楽となった。
- 5 江戸時代のことがらについてのべた文として正しいものを、つぎのアからオまでの中から二つ選び、その記号を書きなさい。
- ア 徳川家康は、大名に対して武家諸法度を発布し、参勤交代を制度化した。
- イ 百姓は、名主など有力者を中心に村を運営し、幕府や藩に年貢を納めた。
- ウ 幕府は当初、外国との貿易をさかんにしようとし、中国沿岸に日本町をつくらせた。
- エ 大塩平八郎は、ききんで苦しんでいる人々を救わない政治に抗議して、打ちこわしを起こした。
- オ 伊能忠敬は、国学の研究をすすめ、幕末の政治に大きな影響を与えた。
- 6 明治大修理のあいだに起こったつぎのアからオまでの出来事を時代順に並べた時、2番目と4番目となる出来事をそれぞれ選び、その記号を書きなさい。
- ア ヨーロッパで第一次世界大戦がはじまり、日本は連合国の一員として参戦した。
- イ 外務大臣の小村寿太郎が条約改正に成功し、関税自主権を回復した。
- ウ 与謝野晶子は、戦場の弟を思い「君死にたまふことなかれ」という詩を発表した。
- エ 日本は、樺太の南半分と南満州の鉄道や鉱山の権利を得た。
- オ 日本は、条約を結んで韓国を併合した。

| | | |
|-----|---|---|
| '16 | 社 | 6 |
| 中 | | 8 |

3 つぎの文を読んで、あとの1から7までの各問いに答えなさい。

今から30年前の1985年には、湾岸戦争も、イラク戦争も、リーマンショックも、アメリカ同時多発テロも、そしてチェルノブイリ原発事故も、まだ起こっていませんでした。あの頃、線状降水帯と呼ばれる南北に延びた積乱雲から多量の雨が降り注ぎ、「これもまた温暖化の影響なのでは」と思うこともありませんでした。大規模店の出店には規制がかかり、ア本屋・米屋・酒屋さんなどが通りに店を出し、「シャッター通り」がマスコミなどで社会問題として扱われることもなく、多くの子どもたちが公園で遊び、町角には公衆電話ボックスがあり、国鉄（現JR）の駅の改札口には駅員さんが立って切符に鉄をいれていました。イ地方にはたくさんの人々が暮らし、国政選挙の一票の格差をめぐって裁判が起こることはなく、家電製品や自動車などの輸出製品によって日本は多額の外貨を稼ぎ、ウ5%の消費税が1985年に導入されたことで、豊富な財源から公共事業投資や社会保障費へと財政資金が支出されていました。

日航ジャンボ機が御巣鷹山に墜落して1カ月余り後の1985年9月22日、ニューヨークのプラザホテルで5か国蔵相会議が秘密裏に開催され、各国通貨当局は外国為替市場へ協調介入することに合意しました。当時の円とドルとの交換レートは1ドル=240円前後でしたが、1ドル=180円の水準へと為替相場を変動させることに日本の通貨当局は同意したのです。ここに歴史的な円高ドル安への通貨価値の変動が起こりました。この会議の後、日本は本格的なグローバリゼーションの時代を迎えることで、オ数多くの企業が海外へと進出し、モノばかりでなくヒトやカネの行き来が盛んになっていくのです。

それから30年が経ちましたが、この間に、冷戦の終結、バブル経済の破綻、ソ連の崩壊、(A)の誕生などが起こり、IT技術の進化や中国経済の拡大などにより、市場競争は熾烈化し、グローバリゼーションの波は世界の隅々まで及び、規制緩和にしたがう市場主導型の政策が進み、これまでとは違う暮らしぶりが姿を現してきました。国際的には、世界内戦とも呼べる紛争やテロがいろいろな地域で起こっています。国内的に眺めても、福祉で保障された国民生活の枠組みを維持していくことがしだいに困難になっていく一方、東京圏への過度な人口集中など、日本社会を支えてきた枠組みに変化が生じてきています。

総務省の住民基本台帳に基づく2014年人口移動報告によると、都道府県別では、東京などの7都県を除いて転出数が超過となっているのが実情で、転出超過数が一番多かったのは北海道でした。また市町村別に眺める転入超過数の上位では、東京23区、札幌市、福岡市、大阪市、川崎市の順となり、政令指定都市などへ人口が集まっていることが分かります。転出や転入に従う人口移動は、地方経済に大きな影響を与えるだけでなく、その地域社会が衰亡していく可能性さえも予測させるのです。「2010年からの30年間で、896の市区町村が、20~39歳の女性人口が2010年の半分以上に減少することで、消滅するかもしれない」と、2014年に民間研究機関「日本創成会議」は衝撃的な報告を出しましたが、その896の「消滅可能性都市」の内、100市町村を対象に選挙結果を調べてみると、実に52町村の自治行政の長を選ぶ選挙で無投票になっていることもわかっています。中には5回連続無投票で(B)が選ばれている自治体もありました。無投票が続く市町村はいずれも高齢化や過疎化が深刻になり、将来に対応した政策の立案すら難しくなっているのが実情です。「全国自治体アンケート」によれば、政策条例の積極度は、議員の平均年齢の低さ、女性議員の比率の高さ、人口集中度などと一定の相関関係がみられるそうです。また国政調査のデータに基づいた有権者の平均年齢で分析しても、政策条例に積極的な議会を持つ自治体では、有権者も比較的若いことが判明しています。「地方自治は民主主義の学校である」といわれますが、人口の推移は、地域経済の盛衰だけでなく、町づくりのあり方に、ひいては民主主義のあり方にも影響しているのです。人口流出が続くことで、人口の50%以上が65歳以上の高齢者によって占められる、基礎的条件的に厳しい集落（限界集落とも呼ばれる地域）も増加しているのです。

2015年現在、(A)は移民や難民の受け入れ問題に揺れています。8月の終わり、難民問題を協議する「西バルカン会議」の最中、オーストリアの高速道路の路肩に駐車された冷凍車から、ドイツを目指していた70人を超える人々の遺体が見つかり、会議中の首脳たちにそのむごたらしいようすが知らされました。同日、イタリアへ密航中の難民船がアフリカ沖で沈没し、200人以上が死亡したとロイター通信は伝えました。紛争地域では、宗教的対立や貧困などに助長され、多くの虐殺が起こり、多くの人々が移民や難民へと化しているのです。戦争状態ではない(C)を求め、貧しい暮らしからの脱却を求め、多くの人々が移民や難民と化し、ヨーロッパへ渡っていかうとしています。2001年のアメリカ同時多発テロ直後にアルカイダやタリバン勢力に対する軍事的介入が行われた(D)から、またIS勢力が浸透し内戦が続くシリアから、そしてアフリカの紛争地のソマリアなどから膨大な数の人々の移動が生じ、実にさまざまな悲劇が起こっているのです。しかしながら、移民や難民とな

| | | |
|-----|---|---|
| '16 | 社 | 7 |
| 中 | | 8 |

った人々が無事目的地に到着したとしても、宗教的に寛容で豊かな暮らしが待っているわけではありません。2015年1月に起こったフランスの週刊新聞「シャルリ・エブド」襲撃事件を通して、その地での貧しい暮らしや文化的分断により、移民などでやって来た人々の中で、「ホームグロウン・テロ」と呼ばれる犯罪へと駆られる若者が存在している現実が映し出されました。多様な人種や文化を受け入れ、統合を推進してきたヨーロッパ社会の理想は、多数の移民や難民を目の前にして、今強く揺れているのです。

ヨーロッパで起こっていることは日本にも無縁ではありません。人々の暮らし方は大きく変化し、孤独死、貧困へ落ちる家庭、老老介護など、記そうとすれば枚挙にいとまがないほど深刻な事例が身近で起こっているのです。競争を助長する規制緩和が進めば進むほど、私たちの間に（E）が広がり、生活保護政策などのセーフティーネットの拡充が必要となっています。安定した生活の基盤なしに、自由や平等といった（F）の確保は難しいのが現実です。30年前と比較して、世界は狭くなり便利になったようにも見えます。コンビニへ行けば、米やお酒が容易に手に入ります。ネットで注文すれば、本や生活用品や宅配の食事が手に入ります。公衆電話に代わってスマホが利用され、街でも電車の中でも、スマホを手にする人々を頻繁に見かけます。しかしながら、そのスマホを通して人々には何が見えているのでしょうか。その液晶画面に見えているものが、動画サイトの戦争生中継だったり、温暖化による大洪水の生中継だったりしたならば、それは本当に恐ろしいことです。

（注）本文は2015年現在で記しています。

1 1985年には、湾岸戦争も、イラク戦争も、リーマンショックも、アメリカ同時多発テロも、そしてチェルノブイリ原発事故も、まだ起こっていませんでしたとあるが、下線部の太字で記した各出来事を年代順に並べた時、2番目と4番目となる出来事を書きなさい。

2 30年前をふりかえってのべた文として正しくないものを、本文の下線部アからオまでの中から二つ選び、その記号を書きなさい。

3 人口の推移に関連してのべた文として正しくないものを、つぎのアからオまでの中から二つ選び、その記号を書きなさい。

ア 少子高齢化により、現在日本の65歳以上の高齢者人口の割合は3分の1を超える。

イ 北海道では、周辺農村部などから人口の転出が生じていることがうかがえる。

ウ 都道府県別では、2014年に転入超過数が一番多かったのは東京都であった。

エ 65歳以上の高齢者が人口の50%以上を占める地域が増加している。

オ 都道府県別に眺めると、2014年転入超過となったのは、東京、神奈川、埼玉、愛知、大阪、千葉、沖縄である。

4 民主主義に関連してのべた文として正しくないものを、つぎのアからオまでの中から二つ選び、その記号を書きなさい。

ア 人々の意見が多様となる中、政策を円滑に実現していくために、無投票で首長が選ばれることが増えている。

イ 住民の思いを暮らしに活かし、住民にとって住みよい町づくりを実現していくには、女性の政治への参加は不可欠になっている。

ウ 産業基盤を整えて若者を地域にとどめていくことは、地域の活性化ばかりか民主政治を維持していく上でも必要となっている。

エ 住民自身が地域の政治に参加することは、民主政治の担い手としての能力を育成することにつながる。

オ 国務大臣や国会議員などの政治家には、憲法の尊重や憲法擁護の義務は課せられてはいないが、憲法にしたがい民主主義を実現していく姿勢は必要である。

| | | |
|-----|---|---|
| '16 | 社 | 8 |
| 中 | | 8 |

5 移民や難民に関連してのべた文として正しくないものを、つぎのアからオまでの中から二つ選び、その記号を書きなさい。

ア アメリカ合衆国は移民として渡ってきた人々を中心に建国された。

イ 日本はこれまで多数の移民や難民を受け入れてきた。

ウ 難民問題に取り組む国際機関や国際条約がないことが、難民の増加につながっている。

エ 人種差別や宗教的迫害、政治に関する意見の違いや戦争などによって、逃れたり強制的に追われたりした人々を、難民という。

オ 第二次世界大戦におけるユダヤ人などへの迫害の反省に立ち、ドイツは難民を積極的に受け入れてきた。

6 本文中の（ A ）から（ F ）までに入る言葉を考え、それぞれをあてはめた文として正しくないものを、つぎのアからカまでの中から二つ選び、その記号を書きなさい。

ア 二度にわたる世界大戦などの戦争に対する反省から、経済統合を進めることで、（ A ）が誕生してきた。

イ 各自治体の（ B ）は、国の指示に従わなければならない。

ウ （ C ）は、貧しさなどの理由で困っている人々の生活をよくするために、政府が行う援助である。

エ （ D ）では、「武器」ではなく「畑と水」による安定を目指し、日本人の手で荒野に用水路が^{こうや}つくられてきた。

オ （ E ）の拡大は、子どもたちから教育の機会を^{うば}奪っていく可能性をもつ。

カ （ F ）は、「現在及び将来の国民に対して^{おか}侵すことの出来ない永久の権利として^{しんたく}信託された」と、日本国憲法は定めている。

7 多様な人種や文化を受け入れ、統合を推進してきたヨーロッパ社会の理想を揺さぶることがらに関連してのべた文として正しくないものを、つぎのアからオまでの中から二つ選び、その記号を書きなさい。

ア 難民や移民の受け入れに反対する政党が、ヨーロッパ各地で勢いを^の伸ばしている。

イ 2015年には、フランスで大きなテロが起こり、ヨーロッパ全体に大きな^{しやうげき}衝撃を与えた。

ウ ヨーロッパの統合から^{りだつ}離脱する動きがイギリスなどで生じている。

エ 西アフリカで広がったエボラ出血熱に対し、関係の深いイギリスやフランスは自国内への^{かんせんしやう}感染症の蔓延を恐れて、^{まんえん}支援体制をつくることが出来なかった。

オ ロシアによるウクライナ問題への^{かんしやう}干渉に対して、ウクライナからの移民流入を防ぐため、ヨーロッパ社会は^{ちんもく}沈黙を^{よぎ}余儀なくされた。

| | |
|---------------|---|
| '16 — 中 | 社 |
|---------------|---|

| | | | |
|----------|--|--------|--|
| 受験 番号 | | 氏 名 | |
|----------|--|--------|--|

解 答 用 紙

| | | | | | |
|---|------|------|------|---|--------|
| 1 | 1 | ア | イ | ウ | 評 点 |
| | 2 | | | | |
| | 3 | | | | |
| | 4 | | | | |
| | 5 | | | | |
| | 6 | | | | |
| | 7 | 稲 | 小麦 | | |
| 2 | 1 | A | B | | |
| | | C | D | | |
| | 2 | | | | |
| | 3 | | | | |
| | 4 | | | | |
| | 5 | | | | |
| 6 | 2 番目 | 4 番目 | | | |
| 3 | 1 | 2 番目 | 4 番目 | | |
| | 2 | | | | |
| | 3 | | | | |
| | 4 | | | | |
| | 5 | | | | |
| | 6 | | | | |
| | 7 | | | | |